

一般会計決算の状況

決算収支の状況は、歳入総額164億5,191万5千円、一方、歳出総額は153億3,944万6千円となりました。

歳入から歳出を差し引いた11億1,246万9千円のうち、翌年度に繰り越す事業の財源3,750万3千円を差し引いたものが実質収支額となります。20年度の実質収支額は10億7,496万6千円(前年度比2億1,625万6千円・16.7%減)の黒字となりました。このうち7億円を財政調整基金に積み立てます。

歳出決算額

153億3,944万6千円
(前年度比 2億1,769万9千円減)

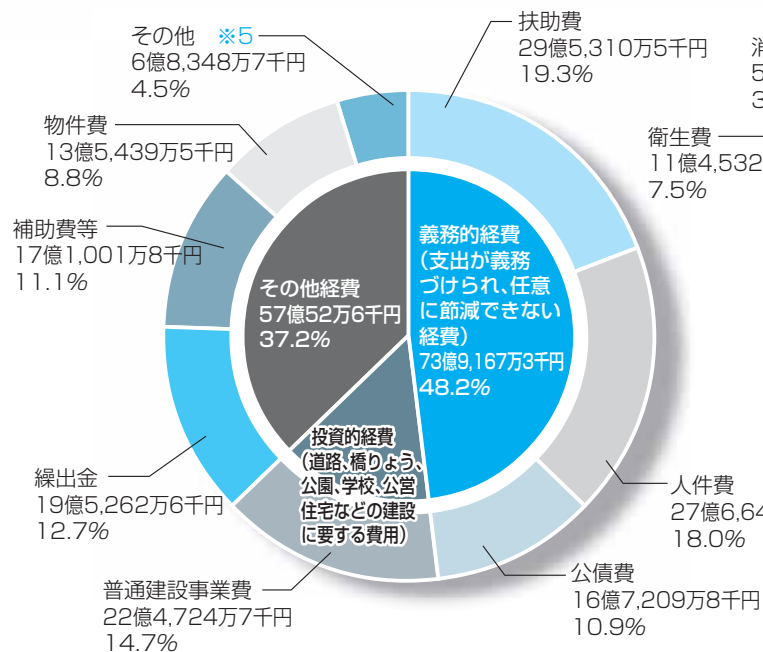
上段:決算額
下段:構成率

市民の皆さん1人あたりに使われたお金は28万1,939円です。

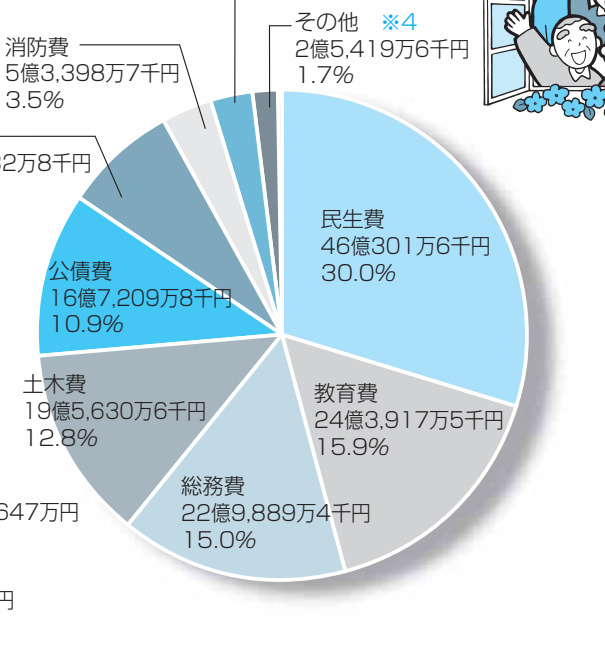
(平成21年3月末 住民基本台帳人口54,407人)



性質別内訳



目的別内訳



※5 その他の内訳(歳出総額を100%とした場合)

積立金……………5億6,494万8千円(3.7%)
維持補修費……………1億434万3千円(0.7%)
投資および出資金・貸付金……………1,419万6千円(0.1%)

※4 その他の内訳(歳出総額を100%とした場合)

議会費……………1億4,610万4千円(1.0%)
商工費……………1億576万5千円(0.7%)
労働費……………232万7千円(0.02%)

特別会計・公営企業会計の決算

特別会計	歳入	歳出	実質収支
国民健康保険特別会計	51億6,520万7千円	49億9,784万7千円	1億6,736万円
老人保健特別会計	5億914万9千円	4億9,070万7千円	1,844万2千円
後期高齢者医療特別会計	4億46万8千円	3億9,263万8千円	783万円
介護保険特別会計	27億9,346万円	27億2,021万1千円	7,324万9千円
下水道特別会計	26億2,107万5千円	25億8,552万8千円	3,554万7千円
農業集落排水特別会計	8,748万9千円	8,580万2千円	168万7千円

公営企業会計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業会計	7億5,595万4千円	5億5,690万9千円	4,157万8千円	6億3,514万3千円
工業用水道事業会計	4,531万6千円	4,528万7千円	179万6千円	179万6千円

- 特別会計とは、税金以外の保険料など特定の収入がある会計をいいます。
- 公営企業会計とは、一般の会社のように独自の収入で経費をまかなう会計をいいます。

平成20年度 決算報告

問い合わせ先 企画財政課 財政班(合志庁舎) ☎248-1667

20年度の決算が、9月の市議会定例会で審議・認定されました。皆さんが納めた税金や、国・県からの補助金などが、どのように使われたのかお知らせします。

※この資料は平成20年度地方財政状況調査(決算統計)によるもので、後期高齢者医療広域連合にかかる経費を控除しています。

なお、表示単位を四捨五入したもので、合計値と合致しない場合があります。

20年度一般会計の決算は、普通交付税が大幅に減少するなどマイナス要因はありましたが、収支は黒字となり、加えて自主財源が増加するなど財政基盤の成長もうかがえます。経常経費などの削減効果も現れてきており、その結果が各財政指標にも示され、おおむね良好なものとなりました。

市の借金である市債は、前年度に比べ発行額を抑えていますが残高は増加しています。貯金である基金は、黒字となった分を適時積み立てたことで増加しています。

歳入決算額

164億5,191万5千円
(前年度比 4億1,809万6千円減)

上段:決算額
下段:構成率

市民の皆さんが納めた1人当たりの税金は11万6,065円です。

(平成21年3月末 住民基本台帳人口54,407人)

